

目標達成計画

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	41 ・ 44	重度化している利用者さん達の健康と食事、排泄の対応が難しくなっている。	身体の重度化に対して十分な対応能力をつける。	食事形態を個人の状況に応じて変え、十分な時間を取り、安全を確保しながら食事を楽しむ。排泄については褥瘡予防の関りも合わせて除圧、塗布剤対応等を進める為の更なる工夫を行う。通院対応が困難になっている方が多く、往診の機会が多い。健康状態の維持に努める。	1年
2	38	利用者さん達の認知症の進行が進んでいる。	利用者さんがその人らしく生きるよう、認知症ケアの基本を学び返す。	勉強会で認知症について学ぶ機会を持つ。感染予防は未だに収まらず、利用者さん達の生活が館内が多く、楽しみを生む対応を行う。	1年
3	38	利用者さんの希望を聞き取り、楽しみや環境を整える。	感染症予防で困難だった外出等の個別対応や、館内のアクティビティの充実を図る。	個別の対応で、本人の希望を聞き、体調と意思を確認し、館内外を問わず、楽しみを提供する。昔の生活リズムを確認しながら、個別、全体のアクティビティをプログラムしていく。	1年
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。